



まちの話題

問 秘書広報課：☎0869-24-7095

瀬戸内市民図書館が開館して1周年

もみわ祭



本にまつわるいろいろな思いを語る金原氏

瀬戸内市民図書館・もみわ広場で6月24・25日、瀬戸内市民図書館開館1周年記念イベント「もみわ祭」が開催されました。

金原瑞人氏による講演会、イブニングコンサート、読みメン（子どもに絵本を読む男性）による絵本の読み聞かせや、ポーランド生まれの画家ラデック氏によるお絵かきワークショップなどがあり、大人も子どもも本と触れ合いながら、楽しいひとときを過ごしていました。



読みメンがとおきの絵本を読み聞かせしました

祝
開館
1周年



フルートデュオとピアノによる美しい音色が図書館内に響き渡りました



売上金の一部が瀬戸内市民図書館基金に寄付される古本市



子どもたちは、自分の好きな絵本を読んでもらっていました



ラデック氏（写真左）がナビゲートして、「しあわせ」をテーマにタペストリーを制作しました

い つまでもお元気で

100歳を迎えた高齢者をお祝い

6月17日に満100歳を迎えた石原八枝香さん（長船町土師）のお祝いに、6月21日、高原家直副市長らが施設を訪問しました。

石原さんは家族と共に「ありがとうございます」と笑顔でお祝い状を受け取りました。

若い頃はよく旅行へ出掛けていた石原さん、バラエティのテレビ番組が好きでよく声を出して笑っていました。長寿の秘訣は「自然のままに生きること」。

石原さん、これからもますますお元気で過ごしてください。



お祝い状を受け取る石原さん（写真右）

せとうちオバケ芸術祭

—お化け人形師・中田市男と 妖怪造形師・武本大志—



倉敷市在住で、80年以上にわたってお化け人形を手掛けてきた「最後のお化け人形師」である中田市男氏による、恐ろしくも美しいお化け人形の世界。

そして、若手造形作家である武本大志氏は、乾漆技法で人間サイズの妖怪像を生み出します。二人の織り成すお化けの世界をご覧ください。

- ▷開催期間 7月28日（金）～9月3日（日）
- ※期間中の休館日は、7月31日（月）、8月7日（月）、14日（月）、21日（月）、28日（月）
- ▷開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- ▷場所 瀬戸内市立美術館
- ▷観覧料 一般500円、団体（20人以上）・65歳以上400円、中学生以下無料
- 問瀬戸内市立美術館 ☎0869-34-3130

せとうちオバケ探検隊！

オバケを探して美術館をひと巡り。素敵なプレゼントもあります。

- ▷日時 8月4日（金）午前9時30分～、午前11時～、午後1時30分～、午後3時～（各回約1時間30分）
- ▷場所 瀬戸内市立美術館
- ▷参加費 要観覧料
- ▷定員 各回10人程度（申し込み不要）

糸あやつりオバケ人形をつくろう

糸あやつり人形のオバケをつかって、舞台上で遊ばせます。

- ▷日時 8月6日（日）午前9時30分～正午
- ▷場所 瀬戸内市立美術館 ▷参加費 要観覧料
- ▷定員 先着10人程度（事前申し込み必要）
- ※申し込みは、瀬戸内市立美術館へ

せとうちオバケ対談

小説家・化野燐氏と岡山民俗学会理事・木下浩氏によるオバケ講義です。

- ▷日時 8月27日（日）午前11時～（約2時間）
- ▷場所 牛窓町公民館 ▷参加費 要観覧料
- ▷定員 先着70人（事前申し込み必要）
- ※申し込みは、瀬戸内市立美術館へ

もみわ広場にオバケがやって来た！

瀬戸内市民図書館で出張美術館。オバケの話や対話型鑑賞会などを行います。

- ▷日時 8月13日（日）午前10時30分～正午
- ▷場所 瀬戸内市民図書館
- ▷参加費 無料
- ▷定員 先着30人（事前申し込み必要）
- ▷申込受付開始 7月1日（土）

問瀬戸内市民図書館 ☎0869-24-8900

ギャラリートーク

展示室で作品を鑑賞しながら、作品の魅力や解説します（申し込み不要）。

- ▷日時 会期中の日曜日 午後2時～（約30分）
- ▷場所 瀬戸内市立美術館
- ▷参加費 要観覧料